

高圧耐湿試験機



1. 装置の機能・特徴

圧力容器内で試料を湿熱環境に暴露する機器。100℃以上の温湿度環境での試験が可能。高圧の水蒸気雰囲気に曝すことで、試料内部への水分の侵入を早め、湿熱劣化を促進することができる。



Fickの第一法則

$$J = -D \frac{\partial c}{\partial x}$$

J : 拡散流束

D : 拡散係数

c : 溶質のモル濃度

x : 距離

高圧による**c**の増加
高温による**D**の増加 ⇒ **J**の増加

2. 主な仕様

型式	: PC-305SⅢ
メーカー	: 平山製作所
最大圧力	: 0.490MPa (6気圧)
温度範囲	: 105~158℃
湿度	: 100%RH (飽和水蒸気)
連続運転時間	: 最大500時間
有効内寸法	: φ220×高さ340mm

※本装置は「内閣府 地方大学・地域産業創生交付金」事業により導入しました。